

令和2年の年頭のご挨拶

国立国会図書館長
羽入 佐和子



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和初の新年を迎えまして、国会議員の皆様のご理解ご支援に改めて感謝申し上げます。昭和23年に国会に国立国会図書館が設置された際の崇高な理念への思いを新たに、一層の国会サービスの充実に努めてまいりたいと存じますので、引き続きご支援とご指導をお願い申し上げます。

国立国会図書館において国会活動の補佐の中心をなしている調査及び立法考査局は、国会議員の皆様からの個別の御依頼を受けて日々調査を行っており、ご提供する調査回答の件数は、近年では年間約4万件となっております。調査に当たっては、秘密の厳守と不偏不党はもちろんのこと、国会議員の皆様からのご要望に応えるべく、迅速性と正確性の確保に最大限の努力を傾けております。調査回答は、資料の提供にとどまらず、調査報告書を作成する、面談によりご説明するなど、ご要望に応じて充実に図っております。

また、調査及び立法考査局では、今後想定される国政課題について調査研究し、その成果を各種刊行物の形に取りまとめてご提供することにも力を注いでおります。

本誌『レファレンス』は昭和26年5月創刊の調査及び立法考査局の基幹誌であり、政治、経済、社会の幅広い分野の国政課題について、歴史的な経緯や諸外国の制度、有識者等の意見を紹介しつつ、中長期的な視点から論考するものです。今後も、事実とデータに基づいた中立的かつ客観的な分析を基として、わかりやすくまとめた記事を提供してまいります。

刊行物には、このほか、国政課題の背景・論点等を簡潔に解説した『調査と情報—ISSUE BRIEF—』、諸外国の法令の翻訳・解説等を掲載した『外国の立法』、外部の専門家や研究機関等の協力を得て行う各種調査プロジェクトの報告書等もございます。併せてご利用いただければ幸いです。

加えまして、衆参両院事務局と協力して国会会議録システムを構築し、インターネットを通じての提供をしております。このシステムは、国会議員の皆様にご活用いただくと同時に、国会と国民をつなぐという役割の一翼をなすものです。昨年末にリニューアルを行い、法律案、質問主意書、答弁書等のいわゆる末尾資料の取載やアクセシビリティの向上等、一層の充実に図ったところです。

これからも、国会議員の皆様のご期待に応えることができますよう、国内外の社会の変化に対応しつつ、普遍的視点をもって国会サービスの充実に努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

